

専門課程シラバス

科目区分	専門基礎分野	単位数・時間数	1単位・30（15）時間	開講時期	1年 前・後期
授業科目名	疾病論Ⅰ（感染症）			授業形態	講義
担当教員	金子 隆幸		実務経験	○（医師）	
授業概要	微生物とはどのようなものか、どのような病気を起こすのかを理解し、その知識を看護につなげていく。安全な医療現場のための感染制御を学ぶ。				
学習目的	微生物は多種多様で、ヒト、動植物と密接な関係を持っている微生物について概略を知り、微生物を制御する方法、感染症発生の仕組みを理解する。感染予防の意義と感染予防や予防活動に向けて理解することで、感染対策における看護の役割へと繋げて考えられよう学習する				
到達目標	1. 病原体に関する知識と感染症の特徴的な様式、病原性、発生・伝播、およびその予防・治療の基礎的知識を理解できる。 2. 人体への薬物の働きかけや薬物に対する生体側の反応など、薬物治療に関する基礎的知識を学び、薬物治療に重要な看護師の役割を理解できる				
授業内容	1、2 微生物と微生物学 細菌の性質 3、4 ウィルスの性質 真菌の性質 5、6 感染と感染症 感染に対する生体防御機構 7、8 滅菌と消毒 感染症の検査と診断 9、10 感染症の治療 11、12 感染症の現状と対策 13、14 主な病原微生物 15 寄生虫と衛生動物 終講試験				
評価方法	終講試験、授業態度等で総合的に判断する				
教科書	系統看護学講座 専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復の促進 4 微生物学 第14版第2刷 医学書院 2025				
参考図書 等					
備考					

科目区分	専門基礎分野	単位数・時間数	1 単位・ 30 (8) 時間	開講時期	1 年・後期
授業科目名	疾病論Ⅰ（内分泌・代謝）			授業形態	講義
担当教員	松井 久未子		実務経験	○（医師）	
授業概要	既習の知識の統合化と、臨床医学の系統的に学習し、看護に必要な医学的知識を習得する。				
学習目的	内分泌・代謝系の構造と機能について解説するとともに、内分泌・代謝系疾患に関わる症状・所見・検査・診断法について理解する。				
到達目標	1. 内分泌・代謝系の構造・機能を理解する。 2. 内分泌・代謝系疾患に関わる症状・所見、治療概要および看護のポイントを理解する。				
授業内容	1、2 内分泌・代謝機関の構造と機能 3、4 症状とその病態生理 5、6 検査 7、8 疾患の理解 終講試験				
評価方法	終講試験、授業態度等で総合的に判断する				
教科書	系統看護学講座 専門分野 成人看護学6 内分泌・代謝 医学書院 2025				
参考図書 等					
備考					

科目区分	専門基礎分野	単位数・時間数	1 単位・ 3 0 （ 8 ） 時間	開講時期	1 年・後期
授業科目名	疾病論Ⅰ（生殖器）			授業形態	講義
担当教員	武森勢津子		実務経験	○（看護師）	
授業概要	疾患とその医学的対応の視点から看護の展開に必要とされる医学的な基礎知識を習得する				
学習目的	女性生殖機能を担当する諸器官の機能異常や器質的疾患、生殖現象の障害、すなわち妊娠・分娩・産褥各過程の異常や不妊、性成熟期前後にみられる女性特有の疾患、の患者に適切な看護を提供するために必要な基礎知識を得ることを目的とする。				
到達目標	1．産科学・婦人科学で扱う疾患や病態に関する基礎知識を説明できる 2．産婦人科診療を受ける患者の療養上必要な情報や支援について説明できる				
授業内容	1、2 女性生殖器の構造と理解 3、4 症状とその病態生理 5、6 診察・検査・処置・治療 7、8 疾患の理解 終講試験				
評価方法	終講試験、授業態度等で総合的に判断する				
教科書	系統看護学講座 専門分野 成人看護学9 女性生殖器 第15版第5刷 医学書院 2025				
参考図書 等					
備考					